

一般新聞紙上における浴衣に関する情報調査 (第2報)

寺田 恭子*・渡邊 芳道**・内山 道子***・知野 恵子****

The Research into the Useful Articles for the Information of YUKATA on Japanese News Papers (Part II)

Kyouko TERADA, Yoshimichi WATANABE, Michiko UCHIYAMA, Keiko CHINO

1. はじめに

一般新聞紙面上に日本の夏を代表する伝統的な「浴衣」が「どのように取り上げられているのか」について着目し、第1報では1991年から2004年までの14年間を取り上げ「浴衣」がどのように普及定着したかその経過について調査し (1) 新聞記事・新聞記事写真に関する情報 (2) 雑誌広告に関する情報 (3) デパート・きもの専門店の広告に関する情報 (4) 企業広告に取り上げられた情報に分類し考察した。

今回は時代をさかのぼり1971年から1990年の20年間について調査し、昨年同様一般新聞紙面上に「浴衣」がどのような視点から取り上げられ、普及定着したかその経過について調査し考察した。

2. 研究方法

(1) 調査資料

朝日新聞縮小版 (東京版)

(2) 調査期間

1971年～1990年 20年間

6月、7月、8月 計60冊

(3) 情報収集

新聞紙面にみる記事、写真、広告の中から「浴衣」に関する情報収集

3. 調査結果

(1) 新聞紙面の浴衣に関する情報 (表1)

20年間の浴衣に関する情報収集をしてみると、総数695件になった。この情報内容を「新

*服飾美術学科 第3被服構成研究室 **服飾美術科 色彩デザイン研究室

服飾美術科 第3被服構成研究室 *服飾美術科 ファッション造形3研究室

聞記事と新聞記事写真」と「広告」に分類し、さらに、広告情報を「雑誌情報」「百貨店の広告情報」「浴衣着装写真を取り入れた企業広告」に分けられた。その結果、調査項目を新聞記事・新聞記事写真に関する情報、雑誌広告に関する情報、デパート・きもの専門店の広告に関する情報、企業広告に取り上げられた情報の4項目に分類した。

表1 新聞紙面にみる浴衣に関する情報の分類

月	分類	年																			合計	
		1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989		1990
6月	新聞記事						1	1					1								3	
	新聞記事写真	2	2	3	1	1			1	1		1	1	1	3	10	2	2	2		33	
	雑誌広告				1	2	2	2	3	4			1	1		1		1			18	
	デパート広告	3	5	2	3	2	1	6	3	2	3		1					2	1	2	1	37
	企業広告	5	3	5	4	11	6	8	3	9	5	1	3	7	2	2	3	5	2	3	1	88
小計		10	10	10	9	16	10	17	10	16	8	2	6	10	5	13	5	10	5	5	2	179
7月	新聞記事							2	1	1		1									2	7
	新聞記事写真	7	5	4	9	2	1	1	5	2		3	7	5	5		3	2	3	2	1	67
	雑誌広告		1		2	1	3	6	2	1		2		1			1	1	1		2	24
	デパート広告	5	7	5	14	9	5	6	4	6	5			1	1		4				3	75
	企業広告	10	13	5	6	18	13	9	11	5	12	5	5	11	5	3	5	5	3		3	147
小計		22	26	14	31	30	22	24	23	15	17	11	12	18	11	3	13	8	7	2	11	320
8月	新聞記事				2	1			1	2		1	1					1		1		10
	新聞記事写真	5	14	10	7	2	1	1	4	2		4	4	3	2	6	1		4	1	2	73
	雑誌広告							1														1
	デパート広告	1	1	2	2			1	1	1	2			1								12
	企業広告	5	5	3	5	6	7	4	5	4	12	7	5	2	6	3	5	7	3	3	3	100
小計		11	20	15	16	8	9	6	11	8	16	11	10	7	8	9	6	8	7	5	5	196
合計		43	56	39	56	54	41	47	44	39	41	24	28	35	24	25	24	26	19	12	18	695

(2) 新聞記事・新聞記事写真に関する情報

1) 年別・月別浴衣に関する新聞記事数(表2)

浴衣に関する新聞記事数は、年別にみると70年代後半に多く、月別では8月が10件50%を占め、次いで7月が7件35%、6月が3件15%の順で合計20件であった。

表2 年別・月別新聞記事数

年 月	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	%
6月					1	1							1								3	15.0
7月						2	1	1		1		1								2	7	35.0
8月				2		1			1	2		1	1				1		1		10	50.0
計	0	0	0	2	0	2	3	1	2	2	1	1	2	0	0	0	1	0	1	2	20	100.0

2) 新聞記事内容のキーワード(表3)

新聞記事を分類すると7のキーワードに分けられた。「日本文化」の中では、うちわ片手に浴衣がけで夕涼み・のりのきいた木綿の風合いで涼味を感じる夕涼みをテーマとした記事があり、浴衣姿で夕涼みが日本の夏の装いを代表している。「商品情報」では、浴衣ブームの前兆

をとらえ百貨店などで浴衣の売り上げを伸ばしているという市場の状況を記事に取り上げている。さっぱりした木綿の感触が日本の夏に着心地よく、夏祭りや花火などに浴衣姿で歩くと、どこか懐かしい感触により童心に戻れるとある。「リフォーム」では、浴衣地の持つ木綿の素朴さを生かしつつ、シンプルで着やすいデザインの夏服を紹介している。「着こなし」・「着付け」のポイントは涼しげに見せるであった。着丈は足のくるぶしまで、衿元はゆったり涼しく、下駄や帯など小物の扱い方もとりあげ、気楽に着られる着方を紹介している。「事故」では、花火遊びの場合の注意事項として浴衣に引火することがあり、その注意の呼びかけを記事にしている。

表3 新聞記事内容のキーワード

年 キーワード	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	
日本文化				2									3				1		1		6	
リフォーム						1	1		1	1											4	
商品情報							1													1	2	
着付け								1	1			1									3	
浴衣に関する事故										1			1								2	
浴衣の手入れ						1															1	2
着こなし										1												1
計	0	0	0	2	0	2	3	1	2	2	1	1	2	0	0	0	1	0	1	2	20	

3) 年別・月別浴衣に関する新聞記事写真数（表4）

20年間通して新聞記事写真数は年別では70年代前半に多くみられ、42.7%であった。月別では8月が73件42.2%、次いで7月が67件38.7%、6月が33件19.1%の順であり合計173件であった。

表4 年別・月別新聞記事写真数

年 月	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	%
6月	2	2	3	1	1			1	1		1	1	1	3	10	2	2	2			33	19.1
7月	7	5	4	9	2	1	1	5	2		3	7	5	5		3	2	3	2	1	67	38.7
8月	5	14	10	7	2	1	1	4	2		4	4	3	2	6	1		4	1	2	73	42.2
計	14	21	17	17	5	2	2	10	5	0	8	12	9	10	16	6	4	9	3	3	173	100.0

4) 新聞記事写真のキーワード（表5）

新聞記事写真を分類すると16のキーワードに分けられた。

浴衣姿を最も多く取り上げているのは、芸能人の浴衣姿で、全体の約20%であった。テレビや映画の宣伝・舞台稽古や楽屋の様子などの浴衣姿である。日本の伝統文化に関わる歌舞伎役者や寄席・芸人・力士の浴衣姿の出現数が多い。次いで盆踊り・縁日・祭り・花火といった夏の行事と関連する写真に多く見られた。また、今回の調査結果の特徴は高齢者の浴衣姿が多く見られたことである。部屋着や日常着・くつろぎ着として着用している。普段着として浴衣姿が登場している。その中で作家の浴衣姿が多く見られた。

デパートの女子社員が中元商戦のため浴衣姿で奮闘している様子や、銀行ではボーナス獲得活動の一環として女子行員の浴衣姿が掲載されていた。また七夕や納涼船、虫の音を聞きながらの夕涼み、下町の風情など昔ながらの伝統的な夏の風情を紹介している。その他、医療場面で病人の療養着として着用されていた。

表5 新聞記事写真のキーワード

年	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計
キーワード																					
役者・芸能人	4	3	4	2				2			1	3	3	2	2	3	1	1	1	1	33
寄席・芸人	1	1		2											4				1		9
歌舞伎	2	1										1		1				1		1	7
盆踊り	2	3	1	3	1		1					2	1		1			2			17
縁日	1	1		1	1	1	1	3	2				1	1							13
高齢者	3	8	4	4	1			1	1			1		1	1				2		27
子供の浴衣		1	2																		3
浴衣の髪型		1	2																		3
夏祭り		1		1							2	1			2		1				8
日本の夏		1	2					1	1		1	1	3	2	1	1		1	1		16
温泉街・観光客			1									2		2	1						6
病人服としての浴衣			1	2							1				1						5
相撲				1		1		2	1		1	1	1		2	2	1			1	14
花火								1						1			1				3
商品のPR											1								1		2
その他	1			1	2						1				1				1		7
計	14	21	17	17	5	2	2	10	5	0	8	12	9	10	16	6	4	9	3	3	173

(3) 雑誌広告に関する情報

1) 年別・月別雑誌にみる情報数(表6)

71年から90年まで20年間に雑誌広告に掲載された浴衣に関する情報数をみると、7月が24件、6月が18件、8月が1件で合計43件であった。6月と7月で98%を占めている。また、年別にみると、77年が最も多く8件であった。70年代後半が約70%、80年代が約30%の雑誌広告掲載状況であった。

表6 年別・月別雑誌にみる情報数

年	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	%
6月				1	2	2	2	3	4			1	1		1		1				18	41.9
7月		1		2	1	3	6	2	1		2		1			1	1	1		2	24	55.8
8月								1													1	2.3
計	0	1	0	3	3	5	8	6	5	0	2	1	2	0	1	1	2	1	0	2	43	100.0

2) 浴衣に関する情報掲載雑誌(表7)

43件の浴衣情報雑誌の内訳をみると、カジュアルファッション誌、ファッションとライフスタイル誌、週刊誌、カメラ専門誌、育児書などの雑誌が23冊あった。

一般新聞紙上における浴衣に関する情報調査（第2報）

20年間で最も多く浴衣情報を掲載した雑誌はヤング対象のカジュアルファッション誌「non・no」で延べ7回の掲載であった。次に、1905年に創刊されたスタイルマガジン「婦人画報」が延べ5回、具体的な生活提案誌「家庭画報」カジュアルファッション誌「an・an」奥様の暮らしの雑誌「ウーマン」が延べ3回の掲載であった。

浴衣に関する情報雑誌数は、77年が最も多く8雑誌に掲載された。次いで78年が6雑誌、76年と79年が5雑誌に掲載されたのを始めとして70年代には約70%の掲載数であった。80年代は約28%の掲載数で、年間1雑誌か2雑誌に取り上げられているだけで70年代に比べて、激減していることがわかった。

表7 浴衣掲載雑誌

雑誌名	年	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計
家庭画報			1				2															3
NHK 婦人百科					1																	1
暮らしの手帖					1			1									1					3
non・no					1	1	1	1	1	1		1										7
婦人生活						1																1
an・an							1	1														2
婦人画報						1	1	1	1			1										5
女性自身								1														1
女性セブン								1						1		1						3
NHKお母さんの勉強室								1	1													2
JJ								1														1
マダム									1													1
アサヒカメラ									1													1
ウーマン									1	2												3
JUNON										1												1
ミセス										1												1
週間朝日													1									1
LEE														1								1
TOUCH																		1				1
FLASH																		1				1
pummpkin																				1		1
レタスクラブ																						1
Caz																						1
計		0	1	0	3	3	5	8	6	5	0	2	1	2	0	1	1	2	1	0	2	43

3) 雑誌における浴衣に関するキーワード (表8)

20年間で延べ43の浴衣に関する情報を分類すると、13のキーワードに分けられた。

①色・柄・素材

藍染ゆかた・伝統的なゆかた・木綿のさわやかさ・木綿の肌触り・歌舞伎好みの江戸ゆかた10種など

②ドレス (街着・家庭着・くつろぎ着)

江戸好みのゆかたドレス・木綿のゆかたドレスなど

③表紙写真

母と子のゆかた姿・婦人のゆかた姿など

④日本の夏・日本の心

日本人の心を着る・夏の華ゆかた・江戸情緒を尋ねてなど

⑤着こなし

ゆかたの着こなし・気取らずにドレス感覚で着るなど

⑥着装場面

夕涼み・夏祭りと縁日に着たいなど

⑦縫い方

浴衣を仕立てませんか・ミシンで縫うゆかたなど

⑧知識

ゆかた「ものしり」など

⑨リフォーム

リフォームを楽しくなど

⑩その他

浴衣地ののれん・浴衣の甚平

⑪着付け

着付けオール図解

⑫コーディネート

新柄・小物・髪形・着付けオールガイド

⑬ファッション

ファッション特集

表8 雑誌情報のキーワード

年	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	
色・柄・素材		1				2	2	4	1		1											11
ドレス(街着・家庭着・くつろぎ着)				2	4	1	2				1											10
表紙写真							1	2	1			1					2			1		8
日本の心・日本の夏						1			1		3		1						1			7
着こなし				1	1	3	1		1													7
着装場面		1					1						1		1						1	5
縫い方									2							1	1					4
知識							2				1		1									4
リフォーム				1	1																	2
その他		1		1																		2
着付け															1							1
コーディネート													1									1
ファッション							1															1
計	0	3	0	5	6	7	10	6	6	0	6	1	4	0	3	1	2	1	0	2		63

浴衣情報1件につきキーワード1つが延べ30件、2つが延べ8件、3つが延べ4件、5つが延べ1件で合計63件となった。

キーワードが最も多いのが「色・柄・素材」で17%であった。70年代後半に集中している。次に「ドレス（街着・家庭着・くつろぎ着）」は15%あり、70年代中頃にゆかた地で作るサマードレスが提案されていたことがわかる。また70年代後半から数年おきに88年まで「日本の心・日本の夏」がキーワードとしてみられ、伝統的な良き日本の夏が提案されている。しかし、「着こなし」のキーワードのなかには74年に気取らずにドレス感覚で着ることが提案されており、伝統とドレス感覚が対象的である。「着装場面」は20年間断続的であるが90年まで提案されている。

「縫い方」や「知識」は70年代後半から80年代中頃まで断続的に提案されている。リフォームは74年、75年に1件ずつ、「その他」は72年、74年に1件ずつで70年代前半の提案である。

77年に「ファッション」として1件特集が組まれているが、浴衣にファッション化の兆しが初めて現れたと思われる。「着付け」「コーディネート」は80年代中頃に登場している。着方や浴衣と帯などの組み合わせがわからない世代になってきたことが予想される。

(4) デパート・きもの専門店の広告に関する情報

1) 年別・月別情報数（表9）

71年から90年まで20年間に浴衣に関するデパート・きもの専門店の広告掲載総数は124件であった。

全て広告主はデパートで、きもの専門店の広告掲載はなかった。

6月が37件29.8%、7月が75件60.5%、8月が12件9.7%であり、全体の半数以上が7月に掲載されていた。年別にみると、74年が19件と最も多い掲載数で、次いで72年・77年の13件、75年の11件、80年の10件、71年・73年・79年の9件、78年の8件の順であった。いずれも、70年代に多く全体の8割以上を占めていた。80年代にはいと広告掲載数が減少し、81年・85年は広告掲載がなかった。広告は6月と7月が主流であり、8月が少ないのは、浴衣の着用季節または着装場面と関連があり、7月上旬の七夕、7月・8月に各地で開催される花火大会、盆踊り等、夏の風物詩から広告掲載は季節の先取りで、情報を提供しているためと思われる。

表9 年別・月別デパート・きもの専門店広告掲載数

年 月	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	%
6月	3	5	2	3	2	1	6	3	2	3		1					2	1	2	1	37	29.84
7月	5	7	5	14	9	5	6	4	6	5			1	1		4				3	75	60.48
8月	1	1	2	2			1	1	1	2			1								12	9.7
計	9	13	9	19	11	6	13	8	9	10	0	1	2	1	0	4	2	1	2	4	124	100.0

2) 広告内容の分類

各デパートにおいて広告提供の機会は、通常の売り場ではなく、「中元大販売・特価大提供・

特別大奉仕・大棚ざらえ」などさまざまな売り出し形態で、バーゲン売り場での提供となっていた。

広告内容を浴衣の情報として分類すると、次の6項目に分けられた。(表10)

①浴衣地の情報

反物での浴衣地として商品の説明をしているもの。「ゆかた地・高級ゆかた地・趣味のゆかた地」など反物の情報で掲載していた。

②仕立て上がり浴衣の情報

仕立て上がりの浴衣として商品を説明しているもの。「仕立て上がりゆかた・仕立て上がり東京本染ゆかた・仕立て上がり男女ゆかた」など仕立て上がりの情報で掲載していた。

③染色の情報

浴衣の染色方法による商品の説明をしているもの。本染が主流であるため、白地・紺地(藍地)の染めが多くみられた。「東京本染ゆかた地・東京本染一色ゆかた地・東京本染白地ゆかた地・細川本染ゆかた地・紺地差分ゆかた地・ろうけつ染ゆかた地」など商品を染色情報で掲載していた。

④生地素材の情報

浴衣の生地素材による商品の説明をしているもの。浴衣の素材は綿であるが、あえて「細番手ゆかた地・純綿本染ゆかた地・コマゆかた地・特岡ゆかた・木綿緋ゆかた」など商品を生地素材情報で掲載していた。

⑤用途別の情報

浴衣地・仕立て上がり浴衣を男物・女物・子供物に指定して商品の説明をしているもの。「男物仕立て上がりゆかた・男女ゆかた地・東京本染ゆかた夫婦セット・子供ゆかた」など商品の種類を用途別で区別して掲載していた。

⑥広告写真の情報

夏の季節感を表す浴衣姿を宣伝イメージに使用しデパート広告に取り上げているもの。浴衣の商品の説明ではなく「お中元・バーゲン・日本一の市開催・夏のお得祭り」など各デパートの広告ポスターに掲載していた。

1件の広告内容の中に複数の情報で構成されているものが多くあり、情報数の合計が広告数

表10 デパート・きもの専門店の広告内容の情報

情報	年	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	
浴衣地		4	9	9	17	10	6	16	9	10	10						3				1	104	
仕立て上がり浴衣		2	4	1			1	3	3	1	2							1				18	
染色		2	6	6	14	7	14	8	4	4	6					1					1	73	
生地素材		1		1	3	2		3	1		1					1						13	
用途別		2	4	2	4			3	1	5	2							1				24	
広告写真		1	1	1				2					1	1	1					1	2	2	13
計		12	24	20	38	19	21	35	18	20	21	0	1	1	1	0	5	2	1	2	4	245	

一般新聞紙上における浴衣に関する情報調査（第2報）

の合計を上回り245情報となった。最も多い情報は浴衣地の情報104件、次いで染色の情報73件、用途別の情報24件、仕立て上がり浴衣の情報18件、生地素材の情報13件、広告写真の情報13件の順になっていた。浴衣地の情報と染色の情報で7割以上を占め、70年代は毎年掲載があり1件の情報の中に、どのように染められている浴衣地かを説明しているものが多かった。デパートの広告なので商品情報が主流であり、浴衣を反物・仕立て上がり・染色・生地素材・用途別とさまざまな角度から説明し掲載していた。提供形態は反物での浴衣地が多く、70年代全般を通して浴衣の販売は反物であったことが伺える。

(5) 企業広告に取り上げられた情報

1) 年別・月別広告数（表11）

年別・月別広告掲載総数は335件であった。

月別にみると7月が147件43.8%で最も多く、次いで8月が100件29.9%、6月が88件26.3%の順であった。

20年間で年別にみると、70年代後半が113件34%で多く、次いで70年代前半が104件31%、80年代前半が67件20%、80年代後半が51件15%の順になり、広告数は70年代に多く、80年代は少なく年代の違いが顕著である。オイルショック後の75年に35件10%、次いで80年は29件9%がピークで、80年代末になると出現数は少なくなる。

表11 年別・月別広告掲載数

年 月	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	%
6月	5	3	5	4	11	6	8	3	9	5	1	3	7	2	2	3	5	2	3	1	88	26.3
7月	10	13	5	6	18	13	9	11	5	12	5	5	11	5	3	5	5	3		3	147	43.8
8月	5	5	3	5	6	7	4	5	4	12	7	5	2	6	3	5	7	3	3	3	100	29.9
計	20	21	13	15	35	26	21	19	18	29	13	13	20	13	8	13	17	8	6	7	335	100.0

2) 業種別・年別広告数（表12）

業種別分類は新聞の金融情報欄の東証株式分類を参考にし14業種108社であった。業種は日常の消費生活に関連が深い業種である。

薬品・化学の企業は15社で20年間の広告数114件であり、全体の34%を占めていた。その中でも掲載数の多い企業は「蚊取り線香」の会社であった。11年間継続し、毎年広告回数も多く、広告に女優の浴衣姿を起用している。74年から76年の3年間はこの広告に対し同業者である「蚊取り線香」の企業広告も女優を起用し、艶やかな浴衣姿で競い合っていた。

食品の企業は、酒類8社、飲料3社、調味料5社、果実1社の計17社であった。お中元広告が多く取り上げられたのは70年代であり、80年代前半まで継続して取り上げられていた。広告の特徴は女性の浴衣姿は食料品、男性の浴衣姿は酒類の広告に採用されていた。

金融・保険は、銀行・信託で14社、保険会社が3社、郵便局を加え18社であった。夏のボーナスを目的とした銀行の広告が大半を占め、同じ広告が多かった。

家電は9社に取り入れられていた。70年代前半はルームエアコン、80年代前半は冷風扇、86年にパソコンが登場し、時代によって広告の対象となる製品に特徴があった。

不動産は、70年代に続けて広告があり、霊園からプレハブ住宅、マンション、分譲住宅、別荘の広告が登場し、新しい暮らし向きを示す広告に質的变化したものであると思われる。

情報・通信は、テレビが3社、劇場2社、映画、レコード、出版、電話各1社の計9社であった。80年代になり、ビジュアルな情報や新しいコミュニケーション手段が社会的に普及しはじめた時点から登場するようになった。

商業では商社、ファッションビル、通信販売、紙業では暑中見舞い、官庁は大蔵省と総理府、電気・ガスはガスと石油、輸送は自動車会社、機械は機械とカメラ、サービスは温泉旅館、その他はキモノ着付け教室や劇団の広告であった。

3) モデル別掲載数（表13）

女性の浴衣姿は71年から89年まで続けて登場し、特に70年代後半に多くみられ、全体の48%を占めていた。男性は70年代前半に多く19%を占めていた。子供は70年代後半、次いで80年代後半に多い。ファミリーの浴衣姿は70年代に多く、男・女の浴衣姿数は75年・76年・83年・90年に出現している。中高年は70年代に登場していた。

表13 モデル別掲載数

年	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	
女性	12	7	4	6	13	15	8	6	11	17	7	10	14	7	4	11	5	3	1		161	
男・女					2	5				1			1						2		3	14
男性	5	4	6	6	13	1		4	2		3	2	4	5	3	1			2	2	1	64
ファミリー	1	10		2	4	1	11	4		1	3		1						1	3	1	43
中高年	1		2		1			2														6
子供	1		1	1	2	4	2	3	5	10		1		1	1	1	12				2	47
計	20	21	13	15	35	26	21	19	18	29	13	13	20	13	8	13	17	8	6	7	335	

4. まとめ

1971年から1990年まで20年間の「朝日新聞縮刷版」（東京）に掲載された浴衣に関する情報を調査した結果は次の通りである。

(1) 新聞紙面の浴衣に関する情報

- 1) 20年間の浴衣に関する情報総数は695件であった。
- 2) 情報内容を分類すると、「新聞記事と新聞記事写真」「雑誌広告に関する情報」「デパート・きもの専門店の広告に関する情報」「企業広告に取り上げられた情報」に分けられた。
- 3) 20年間の情報数を年別にみると、70年代前半、70年代後半、80年代前半、80年代後半の順に情報数が減少している。月別にみると、新聞記事・新聞記事写真と企業広告は、本格的に浴衣を着る7月、8月に多く、雑誌広告やデパート・きもの専門店の広告は、季節の先取りで6月、7月に多く掲載されていると思われる。

(2) 新聞記事・新聞記事写真に関する情報

- 1) 20年間の新聞記事総数は20件であった。70年代後半に多くみられ、月別では8月が50%を占めていた。
- 2) 新聞記事の内容をキーワード別にみると、日本の伝統的風情である夕涼みをテーマにした記事が最も多く、次いで浴衣地のリフォームや商品情報が取り上げられていた。
- 3) 浴衣に関する新聞記事写真においては、新聞記事同様8月が多く、全体の42.2%であった。年代別では70年代前半で42.7%を占めていた。
- 4) 新聞記事写真の内容からキーワード別にみると、役者や芸能人の浴衣姿が全体の20%で、次いで日本の夏の年中行事に関する写真が多くみられた。また、高齢者の日常着としての浴衣姿が印象的で、部屋着や普段着として着用されていたと思われる。

(3) 雑誌広告に関する情報

- 1) 71年から90年までの20年間の夏の新聞紙上に掲載された浴衣に関する情報は6月が18件、7月が24件、8月が1件、合計43件であった。
- 2) 43件の浴衣情報を雑誌別にみると、カジュアルファッション誌、ファッションとライフスタイル誌、週刊誌、カメラ専門誌、育児書など各年齢層を対象とした23雑誌があった。
- 3) 43件の浴衣に関する情報をキーワード別に分類すると、多い順に色・柄・素材、ドレス、表紙写真、日本の夏・日本の心、着こなし、着装場面、縫い方、知識、リフォーム、その他、着付け、コーディネイト、ファッションの13に分けられた。
- 4) キーワードの色・柄・素材が70年代後半に集中し、70年代中頃に浴衣地で作るサマードレスが提案され、70年代後半から伝統的な良き日本の夏が提案されているのが特徴的である。

(4) デパート・きもの専門店の広告に関する情報

- 1) 71年から90年まで20年間に浴衣に関するデパート・きもの専門店の広告掲載総数は6月が37件、7月が75件、8月が12件、合計124件であった。掲載数を年別にみると、70年代に多く全体の8割以上を占めていた。
- 2) 広告主は全てデパートで、きもの専門店の広告掲載はなかった。
- 3) 各デパートにおいて広告提供の売り場は、バーゲン会場であった。
- 4) 広告内容を浴衣の情報として分類すると、浴衣地の情報、仕立て上がり浴衣の情報、染色の情報、生地素材の情報、用途別の情報、広告写真の情報に分けられ245件の情報が得られた。
- 5) 広告は販売が目的であるため、浴衣に関する商品情報を詳しく提供し、販売促進するような広告をしていた。浴衣の提供形態は、反物が主流であった。

(5) 企業広告に取り上げられた情報

- 1) 年別・月別広告掲載総数は、6月が88件、7月が147件、8月が100件、合計335件であった。年別にみると、70年代が65%、80年代が35%で年代の違いが顕著であった。
- 2) 業種別に企業を分類すると、14業種で108社であった。
- 3) 業種は薬品・化学が特に多く、次いで食品、金融・保険、家電、不動産、情報・通信の企業で90%を占めていた。日常の消費生活に関連が深い業種であった。
- 4) 女性の浴衣姿を広告掲載に取り上げた企業は48%、男性は19%であった。

参考文献

- 1) 朝日新聞縮刷版（東京版）1971年～1990年6月、7月、8月 計60冊